



中央税務会計ニュース

5月の税務

- 5月12日
 - 1 4月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付
- 5月15日
 - 2 特別農業所得者の承認申請
- 6月2日
 - 3 個人の道府県民税及び市町村民税の特別徴収税額の通知
通知方法 … 特別徴収義務者経由、納税義務者へ通知
 - 4 3月決算法人の確定申告〈法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・(法人事業所税)・法人住民税〉
 - 5 3月、6月、9月、12月決算法人・個人事業者の3月ごとの期間短縮に係る確定申告〈消費税・地方消費税〉
 - 6 法人・個人事業者の1月ごとの期間短縮に係る確定申告〈消費税・地方消費税〉
 - 7 9月決算法人の中間申告〈法人税、消費税、地方消費税、法人事業税、法人住民税〉(半期分)
 - 8 消費税の年税額が400万円超の6月、9月、12月決算法人・個人事業者の3月ごとの中間申告〈消費税・地方消費税〉
 - 9 消費税の年税額が4800万円超の2月、3月決算法人を除く法人・個人事業者の1月ごとの中間申告(1月決算法人は2か月分、個人事業者は3か月分)〈消費税・地方消費税〉
 - 10 確定申告税額の延納届出に係る延納税額の納付
- 5月中において都道府県の条例で定める日
 - 11 自動車税(種別割)の納付
賦課期日 … 4月1日
 - 12 鉦区税の納付
賦課期日 … 4月1日

登録をお願いします!



YouTube



Facebook



Instagram



《通信欄》

新緑が眩しい季節になりました。早いもので先代より跡を継いで8年経ちました。2代目の私のライフワークは中小企業の事業承継のお手伝いです。その一として1年近く前からFMラジオで事業承継に関する番組のパーソナリティを日2回行っています。15分番組で毎回中小企業の後継者を中心としたゲストを呼んでいます。4月未現在28回は人のゲストのお話を聞きました。100年企業や100に益れをあげた企業などテーマがありました。そのラジオの具探し配信もYouTubeの「中央総研チャンネル」にて公開してまいります。上の「リーダーズバトン」のQRコードからご覧くださるませ。このチャンネル登録の応援をお願いします。(中島)

■中小企業庁…プラットフォームをリリース

成長加速マッチングサービス

成長志向の中小企業と支援者を繋ぐ

中小企業は国内総企業数の99・7%を占め、雇用の約7割を支える重要な存在です。地域経済の好循環には中小企業の発展が不可欠ですが、中小企業は大企業に比べヒト・モノ・カネ・情報・時間・知的財産などのリソースに限りがあるため、成長に向けた施策の実行に課題を抱えることが多く、また、「個社」の取り組みでは十分な成長に結びつかないケースもあります。こうした状況を背景に、中小企業庁は3月24日、成長を図りたい中小企業と、それを支援する機関を繋げるためのプラットフォーム「成長加速マッチングサービス」をリリースしました。そこで今号では、本サービスの概要についてまとめました。

■サービスの概要

成長加速マッチングサービスとは、中小企業庁が運営するマッチングプラットフォームです。事業拡大や新規事業立ち上げなどの成長志向を持つ「事業者」と、金融機関や投資機関、認定支援機関などの「支援者」をマッチングさせて、事業者の成長を加速することを目的としています。

■登録・活用の流れ

成長加速マッチングサービスを活用するには、プラットフォームへの登録が必要となりますが、登録にあたっては「GビズIDプライム」の取得が必要となります。

GビズIDプライムの取得後に、専用サイトから企業情報や財務情報などのほか、挑戦課題の「資金調達」、「事業承継(後継者あり・なし)」、「経営相談」を選択して必須情報を入力します。ここで、いかに現状の課題を分かりやすく詳細に記載するかが支援機関に対するアピールとして重要になります。支援機関のグループはA〜Hに区分されており、登録した情報については、課題ごとに情報を公開しても構わない支援機関の範囲を設定することができます。

これらの情報を登録後、登録した課題に関心があり、支援したいと考える支援機関からコンタクトが届くこととなります。ただ、本サービスは支援機関からのコンタクトや契約を保証するものではありません。

また、本サービスの利用料は無料ですが、マッチング後に支援機関により提供される各種支援メニューや提案の利用料については、個別にやりとりをすることになります。

■利用するメリット

成長加速マッチングサービスに登録することで得られる大きなメリットは、全国の支援機関に対して広くアピールする機会が得られるため、これまでに接点のなかった支援機関から新たな支援を受けられる可能性が高まるという点です。

また、成長加速マッチングサービスに登録することは「ものづくり補助金」、「中小企業省力化投資補助金(一般型)」などの補助金の加算項目になるとされており、これもメリットの一つです。ただし、応募締切日時点において、挑戦課題のステータスが「掲載中」になっている必要があるため、挑戦課題のステータスが「掲載終了」となっている場合には加算要件を満たせませんので注意が必要です。

成長加速マッチングサービスは、中小企業の成長を多方面からサポートするための有用なプラットフォームです。資金調達や事業承継などの課題を抱える中小企業を後押しするサービスとして注目されています。その他サービスの詳細・登録方法等につきましては、中小企業庁HPをご参照ください。

挑戦を支える支援者と繋がる場所 成長加速マッチングサービス

中小企業庁が運営する成長加速マッチングサービスとは、事業拡大や新規事業立ち上げなどの成長志向を持つ事業者が、支援者と繋がることのできるマッチングプラットフォームです。様々な知識と経験を持つ支援者が事業者の挑戦に対し、成長を加速させるための具体的な解決策を提供します。

3月24日
サービス
開始

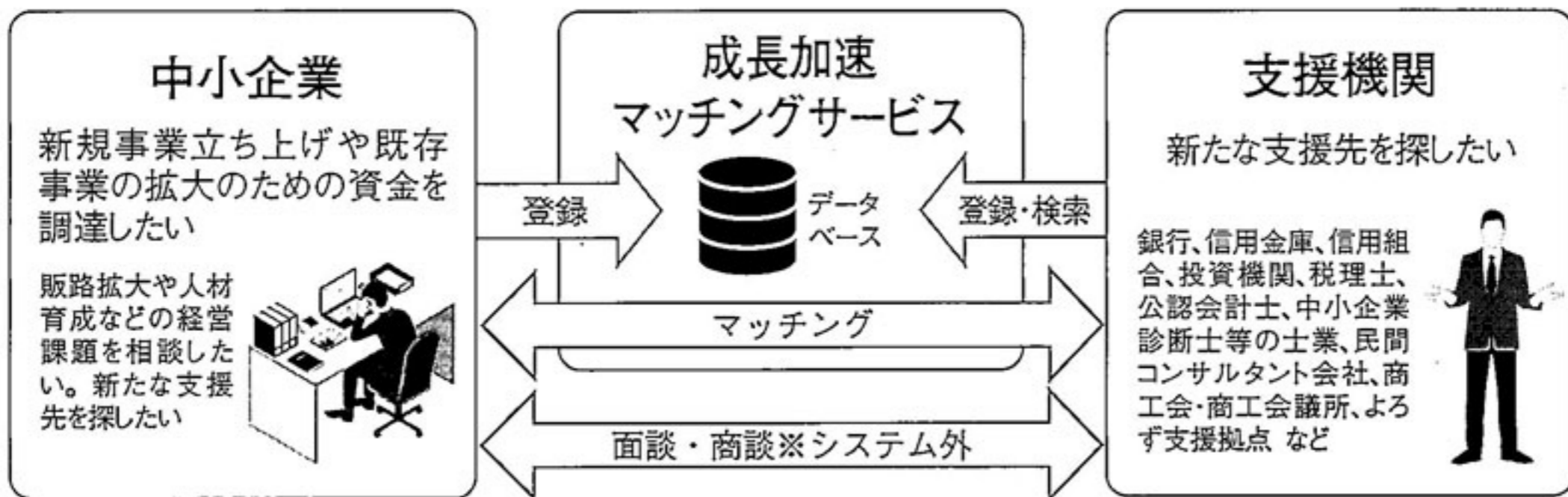
メリット

補助金の加点項目になります！

(ものづくり補助金、省力化投資補助金一般型)

また本サービスに登録し自ら選択した支援機関グループに情報を開示することで

- ① 全国の支援機関に対してアピールする機会が得られるため、これまで接点のなかった支援機関から新たな支援を受けられる可能性が高まります。
- ② 個別に支援機関とやりとりするよりも効率的に幅広い支援機関に情報提供することができます。



3つのカテゴリとマッチング例

① 資金調達の場合

新規事業立ち上げ

- 新規事業立ち上げに伴う初期資金を確保したい
- 資金計画を策定したい

⇕ マッチング

金融機関

適切な融資プランの提案
企業の経営戦略に合わせた資金計画の作成支援

② 事業承継の場合

後継者不在

自社の技術を次世代に引き継ぎたい

⇕ マッチング

投資機関

事業継承ファンドによる事業の譲受と事業人材の派遣

③ 経営相談の場合

経営戦略

事業拡大のために経営戦略を策定したい

⇕ マッチング

認定経営革新等支援機関

企業の特徴を踏まえた経営戦略の策定支援

利用方法

STEP1
G BizIDでログイン・
または新規申請



STEP2
プロフィールや挑戦しよう
としている課題の登録



STEP3
支援者からコンタクトが
届く